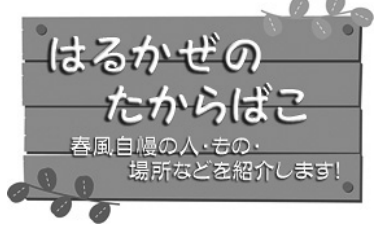




第364号  
 2025年5月1日  
 編集・発行  
 春風地区  
 コミュニティ委員会  
 (春風公民館)

今も昔も表現することが大好き！  
 皆さんの笑顔が元気の源です



甲子園浜田町 浜埜 都根美さん(69)

元フリーアナウンサーの浜埜都根美さんは、その経験を生かし、現在は「人形劇読み聞かせグループカナリア」や、歌と演奏の「ひよっこリーナ」活動で、今も変わらぬ美声を響かせながら、多くの人々を楽しませています。浜田町婦人会で地域にも貢献する浜埜さんに話を聞きました。



若々しい笑顔も魅力的です

「広島東部の小さな規模でしたが、独学でここまでやれた！という喜びは今も忘れられません。そのままアナウンサーへの夢はますます大きくなりましたね」

その後、大阪芸術大学放送学科に進学。放送局への就職はかないませんでした。プロダクションのグループエコーに所属し、フリーアナウンサーへの道を歩みだしました。NHK「名曲アルバム」やABCの料理番組、サントレビ「四季の釣り」やテレビショッピング、フレッシュミルクのナレーションなど、数々の番組やCMで活躍し、結婚後は、ファッションショーのナレーターの仕事で全国を飛び回ってきました。皆さんもどこかで浜埜さんを見ていたり、声を聞いていたかもしれませんね。

子育て中は特に、周りの人の協力のおかげで働くことができましたと語る浜埜さん。特に夫への感謝の思いが尽きることはありません。現在は5人の孫にも囲まれて、優しいおばあちゃんの顔ものぞかせています。



司会の仕事も大忙しでした

「皆さん笑顔になって若返るんですよ。とてもうれしくて私の元気の源です。『人形劇読み聞かせグループ・カナリア』と共に、呼んでもらえる限り頑張りたいですね」

今も、ワサビやからしは極力食べないなど、喉に気をつけているという浜埜さん。美しい声でいつまでも私たちを楽しませてください！



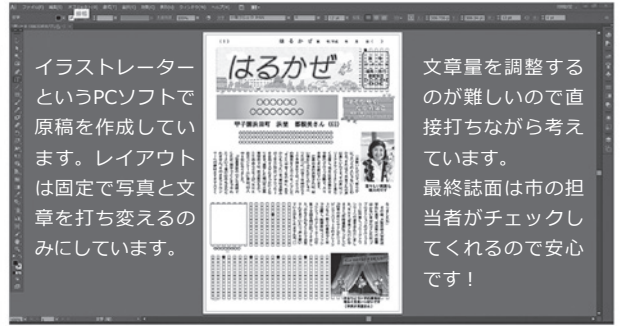
ひよっこリーナの舞台は明るく元気いっぱいです(中央が浜埜さん)



つつい話が盛り上がります

# たからばこ

毎号春風版の表紙で地域の人材を紹介する「たからばこ」は定番のコーナーになりました。編集会議でゲストを決定し、実際にカフェや自宅で会ったり、距離がある場合はリモートでインタビューを行います。その後はパソコンで原稿を仕上げ、LINEでゲストにもチェックしてもらった後、編集員も確認して完成です。



イラストレーターというPCソフトで原稿を作成しています。レイアウトは固定で写真と文章を打ち変えるのみにしています。



文章量を調整するのが難しいので直接打ちながら考えています。最終誌面は市の担当者がチェックしてくれるので安心です！



福永由加

小中学PTAより12年目

フルタイムの会社員ですが、マイペースで作業できるので、楽しく続けています。地域の様子を知れるのが活動の醍醐味です。見開きの企画誌面づくりで使うソフト(パワーポイント)のスキルアップにもつながり、一石二鳥です！

「たからばこ」はじめ、主に編集を担当しています。新聞社出身でフリーライターだったので、どんな原稿でも記事に仕上げます(もちろんご自身の書いた記事を尊重します)。気軽な気持ちで、一緒に『宮っ子』作りに参加しませんか？



小林和美  
子ども会会長より15年目

# 企画紙面



2.3面見開きでドーンと一つのテーマで大きな企画を特集することもあります。今後は写真や絵なども広く募集する予定です！



公民館に掲示したよ

# 仲間を募集中です！

『宮っ子』作りに参加してみませんか？ 文章が書けなくても大丈夫！ サークル活動気分で始めてみませんか？ 地域活動への第一歩へ！ まずは一度お問い合わせください。



# 広報部会等

市役所での全体会議は、定期的に行われる広報部会のほか、新年号や特集記事など全市版の記事、事業専門部会等があり代表者が出席します。

女性陣のパワーに圧倒されつつ(笑)積極的な意見交換や活動がとて新鮮で、日々の刺激になっています。市役所での会議などに出席して、みんなに伝える役目も担っています。元気でいる限り続けたいですね。



瀬川義章  
代表

# 会計

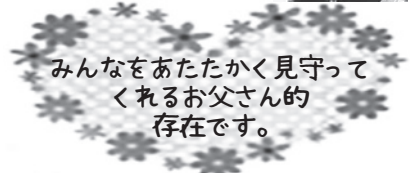
引っ越してきて地域のことを知らなかったのが、会計ならできかなと？ と、中学PTAからそのまま残りました。いろんな人と知り合いにもなれるし、過去の情報も学べたり純粋に楽しいですよ！



畑中貴子  
中学校PTAより6年目



オープンチャット  
始めました。  
ぜひ気軽にご参加ください



みんなをあたたく見守ってくれるお父さんの存在です。





## 編集会議

地域との関わり合いがない今、せめてと続けています。私は思いついたことをただしゃべってるだけなんです(笑)そんなハードルの低さが気楽で楽しんでいます。



**木嶋朱美**  
中学PTAより6年目



『宮っ子』は2カ月に1回発行されるため制作時間も約2カ月あります。  
はるかぜの編集会議は月に1回。毎月最終土曜日の午前10時より約1時間程度、春風公民館で行っています。内容は、主に次号掲載原稿の進捗状況の共有です。なごやかな雰囲気の中みんな、自由に発言しています。ぜひ一度、見学に来てください!

急な仕事で会議の欠席や遅刻も多いのですが、みんな同じなので問題ありません。人と話すのは好きですが、文章は苦手…。でも箇条書きで渡すだけでもOK!きちんと記事に仕上げてもらえるので安心です。



**松下律子**  
中学PTAより10年目

## 取材活動



アイデアを出すのは好きだし行動力もあるので、たまには力になれるかなと(笑)。忙しくて会議に行けない日もありますが、地域とのつながりを大事にしたいと思って続けています。

**秋元美幸**  
中学PTAより9年目



子どもにも取材に協力してもらって、家族ぐるみで楽しんでいます。自分で撮った写真や記事が載るとうれしくて制作している!という実感が湧きますね。



**上嶋歌苗**  
小学PTAより3年目

学校の先生や地域の人に写真や記事を依頼することもあります。編集員が取材に行くことも少なくありません。良い感じの写真を撮る腕前もだんだん上がる!?



月1回の会議以外はすべてLINEでのやりとりなので、とっても気軽です!



## 地域交流

「こんな賞とりました!」「珍しい趣味やっています」「近所にすごい経歴のおじいちゃんいます」「長年、地域活動頑張っています」などなど、記事になりそうなネタ、お待ちしております。広告掲載も募集しています。お気軽にお問い合わせください。

問い合わせは『宮っ子』メールまで



思い出もたくさんでき、私をきっかけに『宮っ子』を読んでもくれるママ友が増えたことがうれしかったです!仕事の都合で会議には参加できなくなるため、今後は特派員的に参加する予定です。こんなスタイルもアリみたいですよ!



**土生久美子**  
小学PTAより2年目



毎年恒例となった新年号掲載の年男年女・小5生の年賀状は公民館に現物を張り出します。その作業も編集員年末の恒例行事。子どもたちの力作が毎年楽しみです!

西宮市高齢者あんしん窓口  
(地域包括支援センター)

西宮市高齢者あんしん窓口では、高齢者の皆さんのためにさまざまな支援を行っています。例えば・・・

①相談・支援：介護保険や福祉サービスなどに関する相談や支援

②介護予防：「要支援」認定された人などのケアプラン作成。認知症、フレイルの予防や支援

③権利擁護：権利擁護、成年後見制度、高齢者虐待に関する相談や支援

④連携：心身の状態や介護状況が変わっても地域で暮らせるように、各機関と連携して高齢者の生活全般を支えます

【開所時間】

月～土曜日(祝日、年末年始を除く)午前9時～午後5時

【問い合わせ】

高齢者あんしん窓口上甲子園(必ず、事前に電話予約の上、お越しください)

☎38・6031

高齢者の皆さんが元気で安心して暮らせるよう、暮らしを支えます。気軽に相談してください。



体を動かす遊びもあるよ



大がかりな仕掛けにびっくり!



準備も子どもたちで行います



懐しのもぐらたたき



コントロールはバッチリ!

編集手帳

このたび『宮っ子』WEB版がリニューアルされ、過去の記事や春風地域版の「はるかぜ」などが手軽に検索しやすくなりました。ぜひ、ご覧ください。

また5・6月号では「はるかぜ版ができるまで」や「編集員の自己紹介」などを掲載しました。普段、どのようなメンバーで活動しているのか、これを機会に、身近に感じてもらえたら幸いです。

はるかぜ編集部では、毎月1回集まる編集会議以外は、取材記事の確認や相談など、基本的にLINEで進めており、円滑かつ柔軟な編集活動を進めています。仕事を続けていたり、子育て真っ最中の人などでも参加可能な楽しいサークル活動のようで、全て春風地域在住の皆さんによるボランティア活動です。

編集員は随時募集しています。まずは毎月の最終土曜日午前10時から、春風公民館で行っている編集会議をのぞいてみませんか。いつでもお待ちしております!

**地域でアピール!** 広告出しませんか?

お問い合わせは



宮っ子まで

介護施設や 飲食店

美容室や トリマー

医院 動物病院

工務店など